

バルボラのよひかげ

’86.7.3.

あの日は、どしどいたの
夕暮れせまる、あの街角で。
ずっと待ついたの
バルボラ、みたついに……♪
“ブルー・マサ”より

今お元気ですか マサです ♪

あらから、どうしますか。私の方は、まあまあ、心も
体も元気です。

たまたま、“あじまん”に今日は一人でいるなら書き出しました。実は、ずっとずっと前なら、書こう書こうと思いつながら、フリフリ……、そしてよいよせっぱつまってきて、やっと書き出しました。

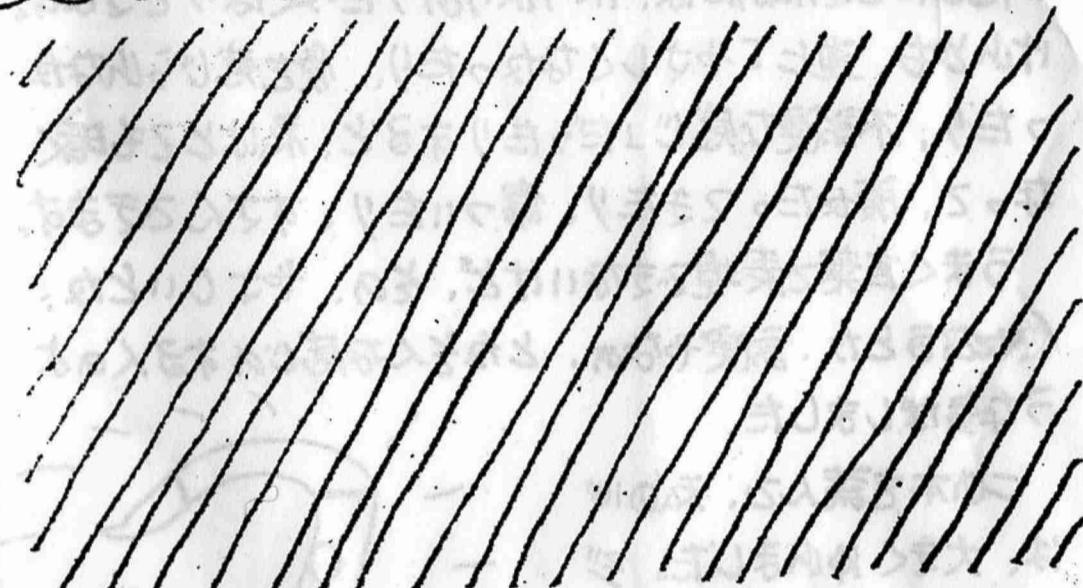
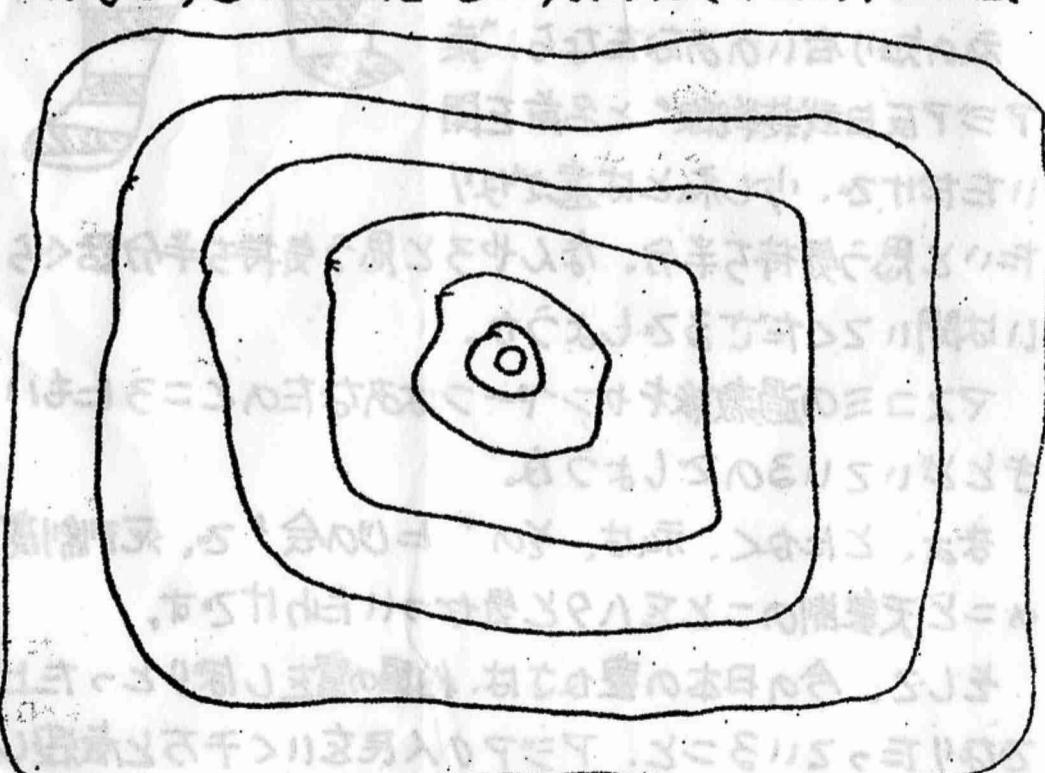
もう、だいぶおどり気もしますが、それでもやらなければやったような、今の私の気持ちが、少しはある方に伝わるだろうかと思って書いてみました。

私とサックスとジャズと。

前は、いいことに音で表現すると思っていました。もちろん、今もそれは変わいません。あくまでそのつもりなんですねけど、それだけではどうにもなれない魂の美があるのを、いつも背中で感じていました。しかもそのどうにもなれないものと私は、大きな憤りを感じ、その憤りこそが、私のサックスをやる原動力にもなっている部分は大いにあることに気がついたのでした。

私とサックスとジャズと。

それは、私の生き方すべてにねむってくるもののはずです。私はもともと感情人間なら、組織とみなされた社会運動している人には、すごいアシルギーがありました。今もそうです。そのくせ、いつも大きな憤りをもつっていました。「え? なんだ? なんでやの? なんどそんにおぬしなことがまわりとあるの?」というのをたくさんありました。↑



これを読んでくださっているあなたにたってそんなこと今までに、きっとたくさんあったと思います。

それが、今は「怨氣」を感じるまでになりました。

芸人は芸人らしく、芸事に疲れて、社会のめずらしさ問題には、なかなかあんな感じ、……生きていけたらと思いました。

「音楽やってる人は、音楽だけせつればいいんだ」という人もいらっしゃるでしょうが、ここまで社会が、不吉な方向にスピードをまして向なっていったのに、私はもう目をそむけることができなくなりました。

そして、去年の9月、死刑の宣告を受けていた大道寺さんといふ人と益永さんといふ人に東京拘置所で面会したとき、はっきり、私のジャズなっぽのもんじやと感じました。

本当は、その面会のとき、ジャズ歌いたかったんです。とっこあきの明るいやつを。したら、少しは気分がなごむかしらと。けれども、歌う前に自分が泣き出してしまったので、歌えませんでした。

なんでもっと早う、ここに来んなったんやうと思いました。やなっこうようで、せんせんわかっていませんでした。

それなら、自分がみたものに目をそむけるような自分なら、ジャズも、サックスも、それこそ生きるのやめたほうが、マシやと思いました。

私とサックスとジャズと。

それは、私の生き方すべてにねむってくるもののように思いました。 ’86. 6. 8.

◆大道寺さんと益永さんのこと◆

前から、支援連ニュースの彼らの書いたものを読んで、一方的では知っていました。

去年、大道寺さんの「明けの星を見上げて」という獄中記を読みました。

「やすしさ」とか「愛」とか「誠実」とか、そういうふうに感じたとき私の心は、ホワホワあつたくなっこります。けんどうも、逆に「やさしくなつたり、愛を感じらひなつたり、不誠実な感じ」だったりすると、私はとても暗くなっこ、腹がたつたり、傷ついたり、すさんできます。

うまく言葉で表現できませんけど、その、やさしいとか、愛あるとか、誠実やなめ、とかそんな感じのする人のような気がしました。

この本を読んで、私の心は、大きくゆみました。ジャズ喫茶によくなよい。モダニジャズのがんがん鳴る中で、読書をしたり、好きなミュージシャンがコルトレーンだったり……

私もよくジャズ喫茶になよっこ、本をよんだし、たまにコルトレーンをきっこ、私もサックスやっここうと決めたらいいユルトレーンができます。だから、大道寺さんのことをみぞ知らずの他人のように思えませんでした。

そして、もうあんまり、時間がない、いつもたつともいらっしゃない毎分になり、なんとしても会いたくなっこ、筑波の帰り、東京拘置所まで、いったのでした。

面会は一人一日一回しかできません。(窓越者は3人入る)最初、大道寺さんに申し込んだのですが、もう先約がいいて、その日会えたのは益永さんでした。(支援連ニュースで知っていましたが、この時はまだ、益永さんの書いた『爆弾世代の証言』は読んでいませんでした。)

とても静かな人でした。何を話してもいいか言葉につまってしまって、唐突に私の方から、ジャズの話をしました。そしたら、シハイ、ハスキーナ声で、こたえがえっこ、話は、思ったよりはずみました。コルトレーンとねほっさりおぼえてませんが、確か、モニクなんてもスキだったらしいです。

スキだったらしいというのは、もう10年以上も獄中にっこ、ほとんど聞けないな



からです。以下は、その後'85.10.7にいたたいた、益永さんの手紙からの抜粋です。

……どうぞ、ジャズといえば、東拘の放送で唯一のジャズ番組は、NHK・FMの日曜日夜5:30~7:00のゴールデン・ジャズ・アンド・ポップスでした。きのう聞いて聴きましたよ。きのうは、アートブレーキーなどをやっていました。この番組は、1時間半なんだけど、東拘が流すのは、6:00~7:00の1時間だけ。しかも半分は、ポップスですからね。ジャズの時間はそう長くないですね。ぼくは、ファンキー・ジャズが好きでした。アルトのジャッキーマクリーニが一番好きでしたね。メロディーで聞く方なんですね。だなう、ボーカルも好きですね。ルオ(私のペンネーム)さんはサックスをやるとのことですが、歌はやらないのです? ……

ハイ、ハイ、ハイ、ハイ、やりまんねや。私、ジャズボーカルもやりまんねや。レパートリーはまだ少ないけど、やりませ? よう聞いくとくなはった。ゼリー・ホリデーが大好きでんねん。

ユロメヒには、急遽の大通寺さんにも会えました。そして、又、ジャズの話をしました(私他に話題がないのか)

◆にじの会のこと◆

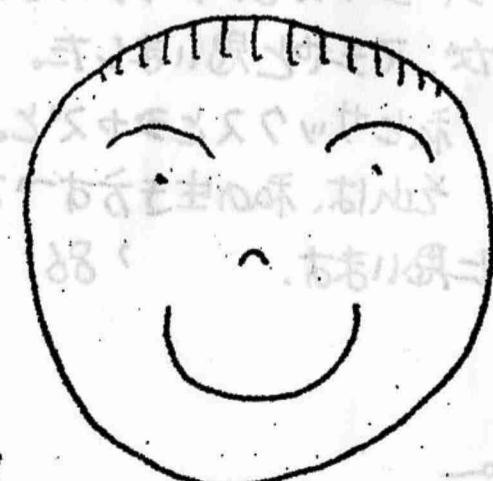
大阪へ帰ってきた私は、前よりも、せっせと“にじの会”に出席するようになつた。“にじの会”といふのは、「東アジア反日武装組織への死刑・重刑攻撃とともに支那連ニュース・大阪讀者の会」のことです。

私の知り合いのあなたなら、“東アジア反日武装組織”と名前を聞いただけで、少し私とは遠ざかりたいと思う気持ち半分、なんやろと思う気持ち半分話がらいは聞いくべきださるでしょうな。

マスコミの過激派をヤンマーンはあなたのところにいきとどいているのでしょうか。

まあ、とにかく、私は、その“にじの会”で、死刑制度のことと天皇制のこととハタと気がついたわけです。

そして、今の日本の豊なさは、他國の富をしぶりとった上でありますといふこと、アジアの人民をいく千萬と虐殺した。A級戦犯である天皇上何の戦争責任も問わぬで、ぬ



けれど、「國の象徴だ」といって虚をさせている日本。私、
御存知ですか? — . — . — .

今、年間149億円(ひよとしたらあがつるかもいひな
い)天皇家に使われています。そして、自衛隊では、天皇
教育がゆきとどいて、天皇ヒロヒトも、皇太子も、若宮
も帝王学というのをバッヂで教え込まれ……戦前とな
にも廢っちゃいない。自衛隊=皇室です。

天皇というのは、エニアラーにあたりするらしいですが、
世界中でたった一つ最後にこのエニアラーを大事に大事に
残しているのが、日本、私たちなのです。(天皇・天皇制に
関しては他にもいろいろ文句がありますが、次の機会
にします。)

又、今でも、死刑というのあるのだなどという事実がこ
のにじの会に出入りするようになって、現実のものとして併せ
ざんのです。

豊かな日本いらん、天皇いらん、死刑制度いらん、だ
いたい権力のやることはなんでも反対しとったら、まちが
はないんじゃないでしょうか。

けれども、心や頭で思っててもそれを表に表現しないと
なにも動けません。するとやつぱリラニドーという
ことになるんでしょう。

私はデモや集会でやるあの
アグザーションはもちろん、
シリアレヒールはできない
人間なんです。

そんなある日にじの会の人
に、デモマニスやるから来て
くれとささめられました。重い気分でいったら、
みんな顔にドーランおって、ピエロいたり、天皇いたり、
狼いたりして、私が思つたデモとは全然違つて、
おもしろかったです。私も死刑囚の黒装束があつて
それを着て、手に手鏡をはめ、首に絞首刑のぬれをねけて
もらつて(日本の死刑は絞首刑です)首をうなづいて、梅
田の地下街をゆり歩きました。こんな表現の仕方もある
んやなあ。そんなふうに感じました。

そこで今、私は、デモには、必ず、サックスを吹くよう
になりました。それなら、死刑囚の衣裳も着つくりました。
さらに、彼らがは正しえなかつたたじ作戦の妖精の衣裳を
着、ピンク、赤、オレンジ、黄、緑、青、紫、とつくつ
て、みんなに着てもらうことにしました。

今じゃ、にじの会のデモマニスは、月に一度の楽しみと
なり、サックスのライブのように思っています。
いつも、デューク・エリントンの「聖者の行進」をやつ
てるんですね、サックス2人、ピアニカ、パークッション、

♪を山にボーカルまで入って……こまは、もう、私の
やりたかったジャズそのものです。

◆ You'd be so nice to come
home to! ◆

去年の1月、私は、にじの会の集会で、サックスを吹き
ました。久しぶりのたった一人のソロでした。
一曲で終わるつもりだったんで
すが、たいぶ気分がのつたので、
もう一曲、今、樹中にいる人たちへ
に向かって歌いたくなりました。
そして、「You'd be so nice to
come home to」を手拍子だけで
やりだしたのでした。

私はこの歌を歌つて、ちょっと涙が痛くなつてきました。
想像してみてください。

自分の知り合いが、自分の友だちが、自分が、死刑にさ
れてしまうとの時間。

死刑制度なくなつて、警察もなくなつて、軍隊もなく
なつて、監獄もなくなつて、そう権力というものがない世の中、
命あるものすべてが同じ重みで生きていければ、どん
なにすべきなことでしょう。

私は、大道寺さんと益永さんの死刑に反対です。

私は、すぐこの死刑に反対です。死刑制度がなくなつた
らいいのにと思います。

去年、9月の面会のとき、東アジア反日武装組織という
から、少しほいねつい男が出てくるのかしらと思ってたら、
そこらにあるフリーの男の人でした。

カラス越してしめ語りませんでしたが、とても誠実な
感じの人でした(看守のおっさんなまいやらしいという
コトバを人間にしたような人で、何を話してもおこつたよ
うな探偵的な目でジロジロながめていて、語の内容を全部
筆記しました)時間がどんどんおしゃせまって、何を話
せばよいか言葉がとぎれ、とぎれになつてしまい、くやし
くて涙が出てきました。

そこまでは、面会時間は30分だったはずなのに、この日
は25分で、うち切らしてしまいました。(ちゃんと獄内の弾
圧をさびしくなつておられるらしいです)

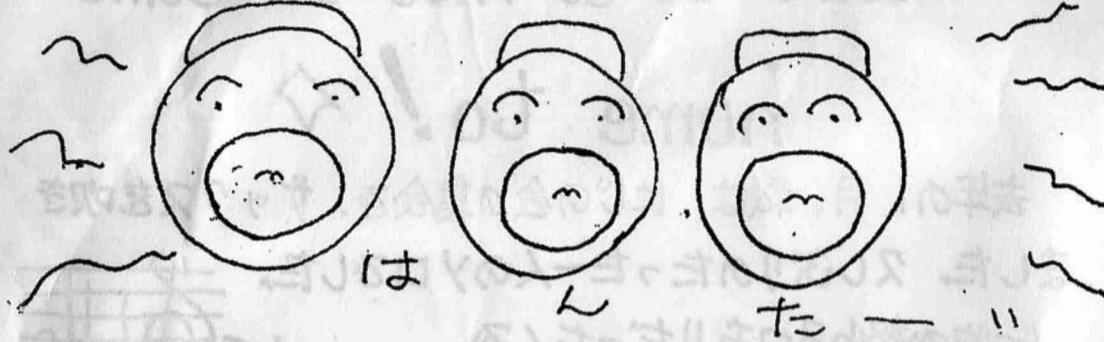
25分で打ち切られてしまった、あの時の益永さんのくや
しそうな顔、私は今でもはっきり覚えてます。私もす
ぐくやしかった。別れぎめ、語がときめたまま、ドヤの
向こうにつれていなれる益永さんに思わず、「元気か!」と
またしようむなし、ありきたりの台詞が出てきました。

そして、帰る道、何であの人が、死刑なんかにさへ入る

あなたも強く思いました。

私は、大道寺さんと、益永さんの死刑に反対です。

私は、すでにこの死刑に反対です。死刑制度がなくなったらいいのにと思います。



Q 5月のある日、東京の方から私にいいやなニュースが入ってきました。それは、最高裁の口頭弁論の期日の打診があり、7月11日はどうかということでした。私たちはあくまでました。そして、今はもうただやるしかない、100や200ではなく1000人キボの大きな集会をやろうと話し合ったのです。(口頭弁論の期日は弁護士さんのがんばりで少しのびました)

△ 反日やじ馬大博覧会

賛同人の呼びかけ△

ということは、いきなりなんの前ぶらのお話もなく、こんなお願い失禮だとは思いましたが、知り合いか、死刑にされてしまうかもしれない今、そんなこというところ余裕はありません。

もし、私が権力の手によって死刑にされようとしたら、あなたはどうされますか。

もし、あなたが権力の手によって死刑にされようとしたら私はどうあるでしようか。

死刑制度といふのは、30代の私たちの日常生活からはほとんどピンとこない問題です。平和な私たちのくらしからいきなり死刑制度の話をすると、なにか重苦しいしんどい気分になってしまいます。

けれども死刑制度のある世の中より、なにせの中のほうが、ずっとずっと今よりも明るいと私は思うのです。

死刑には、賛成も反対も、裁く側の立場に自分の身をおくか、否かのどちらかだと思います。

おもしろいと感じていろいろことを、表に(例えば、具体的に抗議するとか)出さない風潮でもって、私はここまで、社会を左傾化させました。今、なにかやらなければ、次は、もう徹底的にやるんじゃないかなあと思ったりします。(これは、私のモウリウではないと思います。休日ごとに走る右翼の宣伝カーは、戦前そのものは孝ではないでしょうか?)

なにか、今の社会はおもしろいと感じているものたちの、反日やじ馬大博覧会、1000人でも2000人でも多ければ多い程、それをみたなら自分が、お互いに勇気づく気がす

るのです。

今はもう、床に頭をこすりつけてもお願いしたい気分です。

私の知り合いには、いろんな人がいます。自分の生活を全部自分でやろうとしてる人、ストリッパー 嫌害者、ピアノ弾き、ドrama、サックス吹き、ギター弾き、ベース、大学の教授、チンドニ屋、のみやのおかあさん、学校の先生、フリーのライター、スナックのママさん、カラマン、絵を描いてる人、小説家、会社の社長さん、脚本家やっている人、デザイナー、釜のおっちゃん?おにいさん、セーラースマン、詩書いてる人、コピー・ライター、主婦やってる人、サラリーマン、PAやさん、喫茶店のマスター、自然保護のことをやってる人、なにもしないということをしている人、働きなくとも食っていいてる人、明日31人、暗い人しゃべりの人、無口の人、踊り子、ダンサー、歌うたい、芝居している人、たまにたたき、この何には屬さない人、…… etc. and 大道寺さんと、益永さん。

そして、andの片方の知り合いが死刑にされようとしてるのですなら、私の気持は、尋常ではありません。

例えば、同居人の友だちが、カゼで寝こんだら、あなたはきっと看病すると思うんです。死刑制度に反対するということは、それと何ら同じことだと思います。

だから私は、大道寺さんと益永さんのことを、どうしてもあなたに伝えなきゃならんと考えました。友だちの友だちは、みな友だちです。

ずいぶんお世話になった方もいらっしゃいます。お世話になって、さらにまたお願いするのはイカニことだと思いますが、もう一回だけ、私の新刊にも近いこのお願いを聞いてはもらえないでしょうか。

私という人間がどうもスキがない人もいらっしゃると思っています。それでも今の社会にはなにか感じていらっしゃると思うんです。

やり方や立場も彼らとは違うと思います。けんども東アジア反日武装戦線の人たちは私たちの敵ではありません。人間らしい勇気をもった人たちです。自然を大切にする人たちです。

なんでもいいんです。おもしろそうやなあと、反日、反天皇、死刑反対、今の社会みたいい、反原発、自然保護とか、あなたの立場で参加してください。

本名でなくてもアソシエイトも可こうです。
とにかく、あなたの力を貸してください。

今はもう、床に頭をこすりつけ土下座して、あなたにお願いしたい気持ちです。

186. 7. 3. A.M. 3:30. “あじまん”に2.
→ マサ →